

23

自動車部品切削屑ヤード

クーラント臭・アルデヒド臭

コンサル
テーション

ダクト工事

酸素クラスター

自動車部品を切削加工する際に発生する切削屑。切削屑はクーラントが混ざっている為、放置するとクーラント中の有機物が酸化されて臭気を放ちます。これを保管する切削屑ヤード（倉庫および再資源工程）が敷地境界線から近いため、臭気苦情が発生しておりました。現状を把握したうえで臭気対策を講じるため、臭気対策コンサルテーションを実施して切削屑ヤードからの臭気が周辺へ及ぼす影響度合いを確認しました。結果、切削屑再資源化工程のある建屋開口部から漏洩する臭気が最も影響していることがわかりました。主な臭気成分はアルデヒド類であり、低濃度でも臭気として関知される成分です。

→Answer

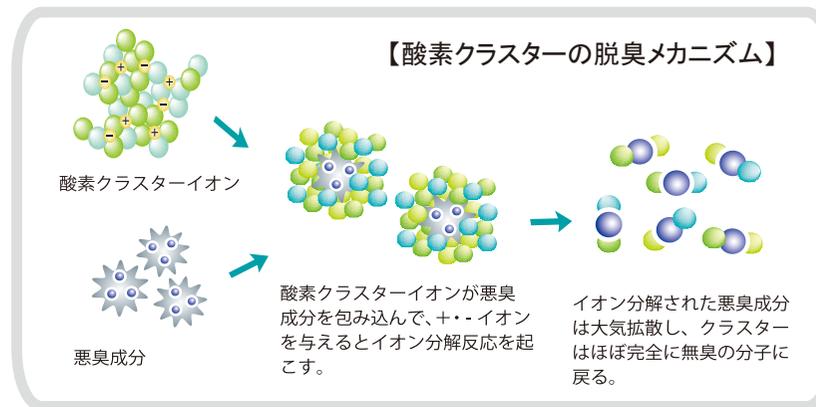
各建屋からの臭気漏洩を防ぐために、各建屋の開口面積の低減、建屋給排気の改善、酸素クラスター脱臭装置の設置を行いました。臭気の漏洩を防いだうえで、酸素クラスター脱臭装置を導入することで、建屋内外の臭気を低減することが出来、苦情も解決しました。

>>結果

建屋内への酸素クラスター設置と給排気の改善(脱臭効率60%)

使用機器:イオンスマート

再資源化工場排気口	臭気濃度
対策前	250
対策後 (酸素クラスターOFF)	250
対策後 (酸素クラスターON)	100
脱臭効率	60%



周辺調査



ダクト工事後

酸素クラスター脱臭装置
イオンスマート

脱臭装置取付後